

## 第3回 あびこeモニターアンケート

### 「選挙について」集計結果

アンケート実施期間 令和6年1月10日（水）から令和6年1月24日（水）まで

登録者数 404 名

回答者数 255 名

回答率 63.12 %

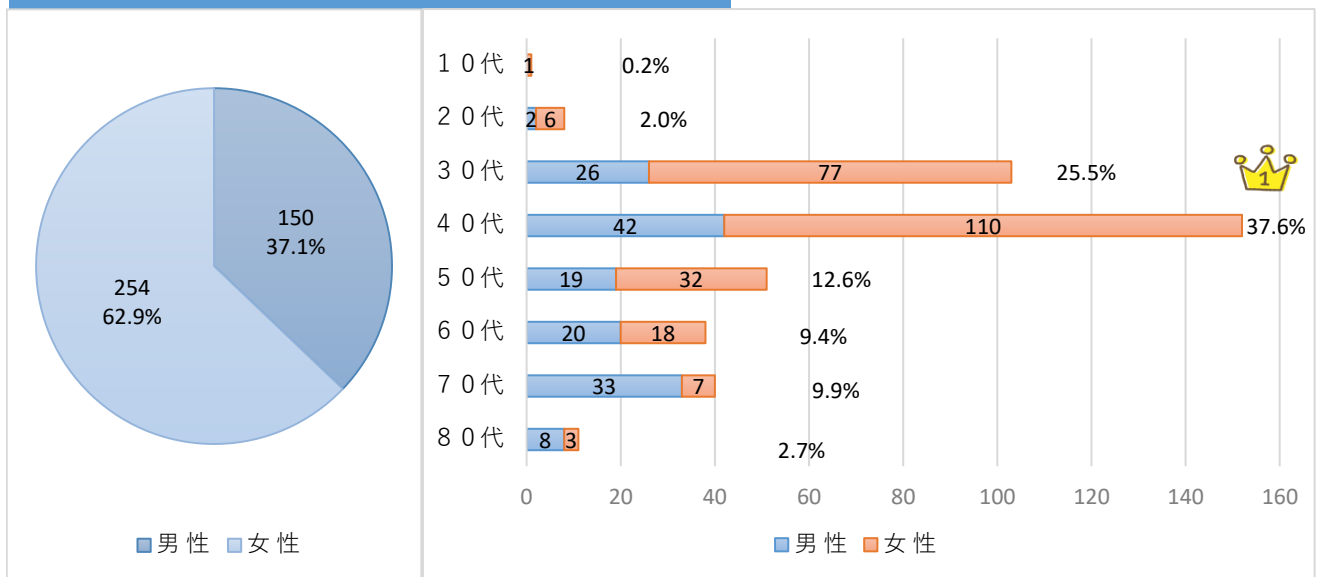
<担当課> 選挙管理委員会事務局

<実施の目的>

昨年11月の我孫子市議会議員一般選挙に関して、市民の皆様が「投票」についてどのように考えているかを伺い、今後の参考とするためアンケートを実施します。

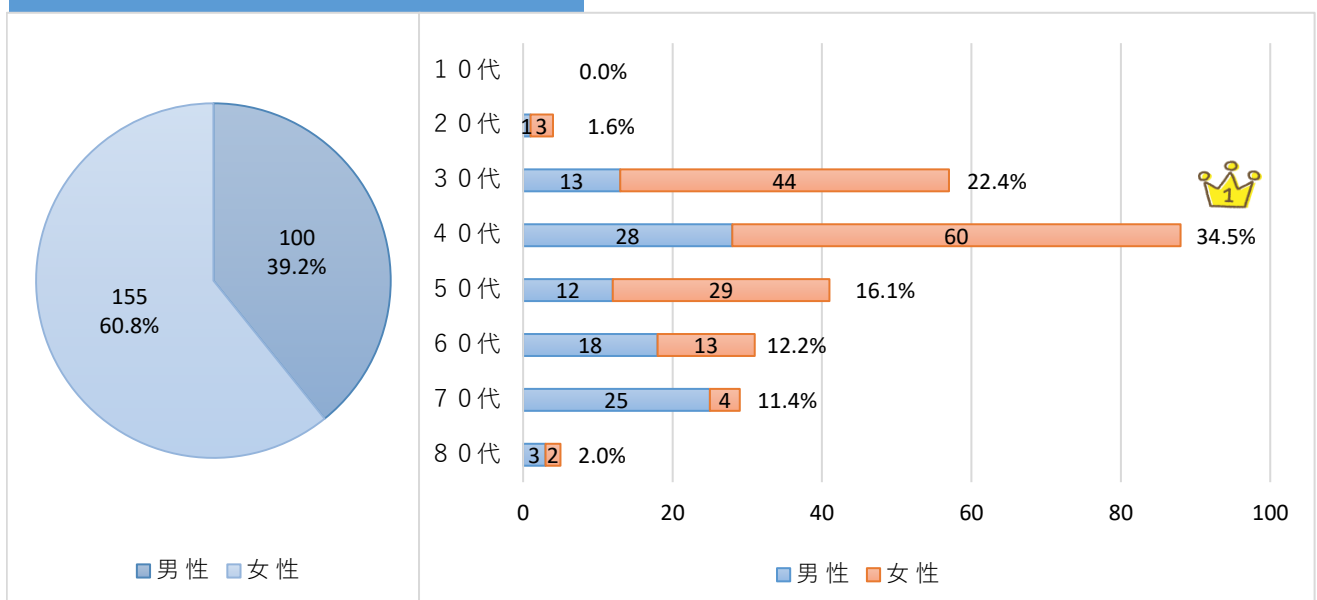
#### <あびこeモニターアンケート登録者の内訳> (人)

令和6年1月24日現在



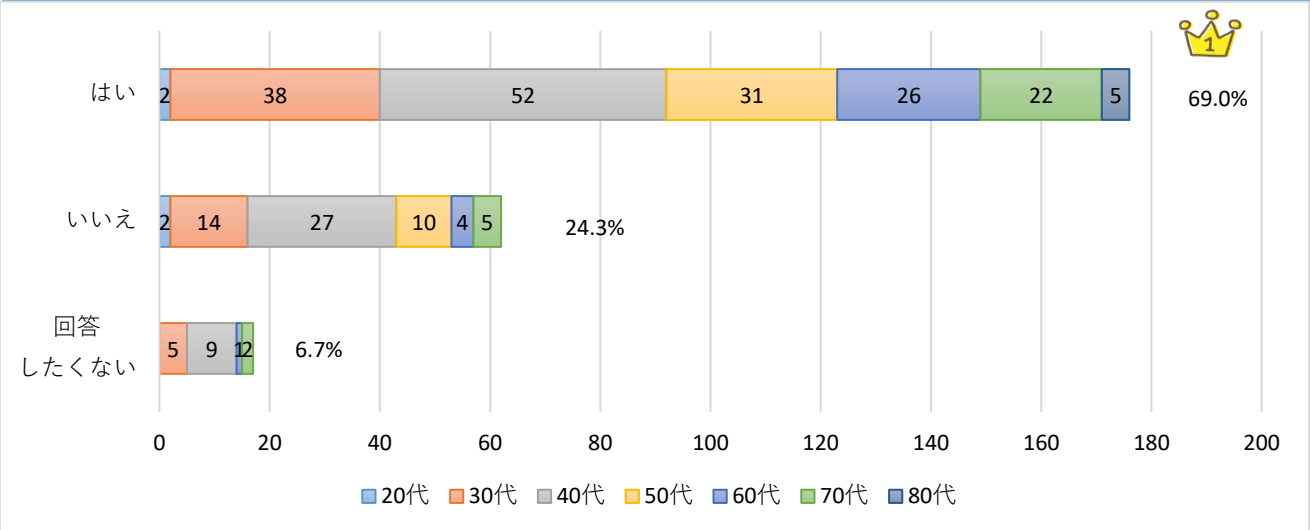
#### <アンケート回答者の内訳> (人)

令和6年1月24日現在



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

問1 今回の我孫子市議会議員一般選挙について、投票しましたか

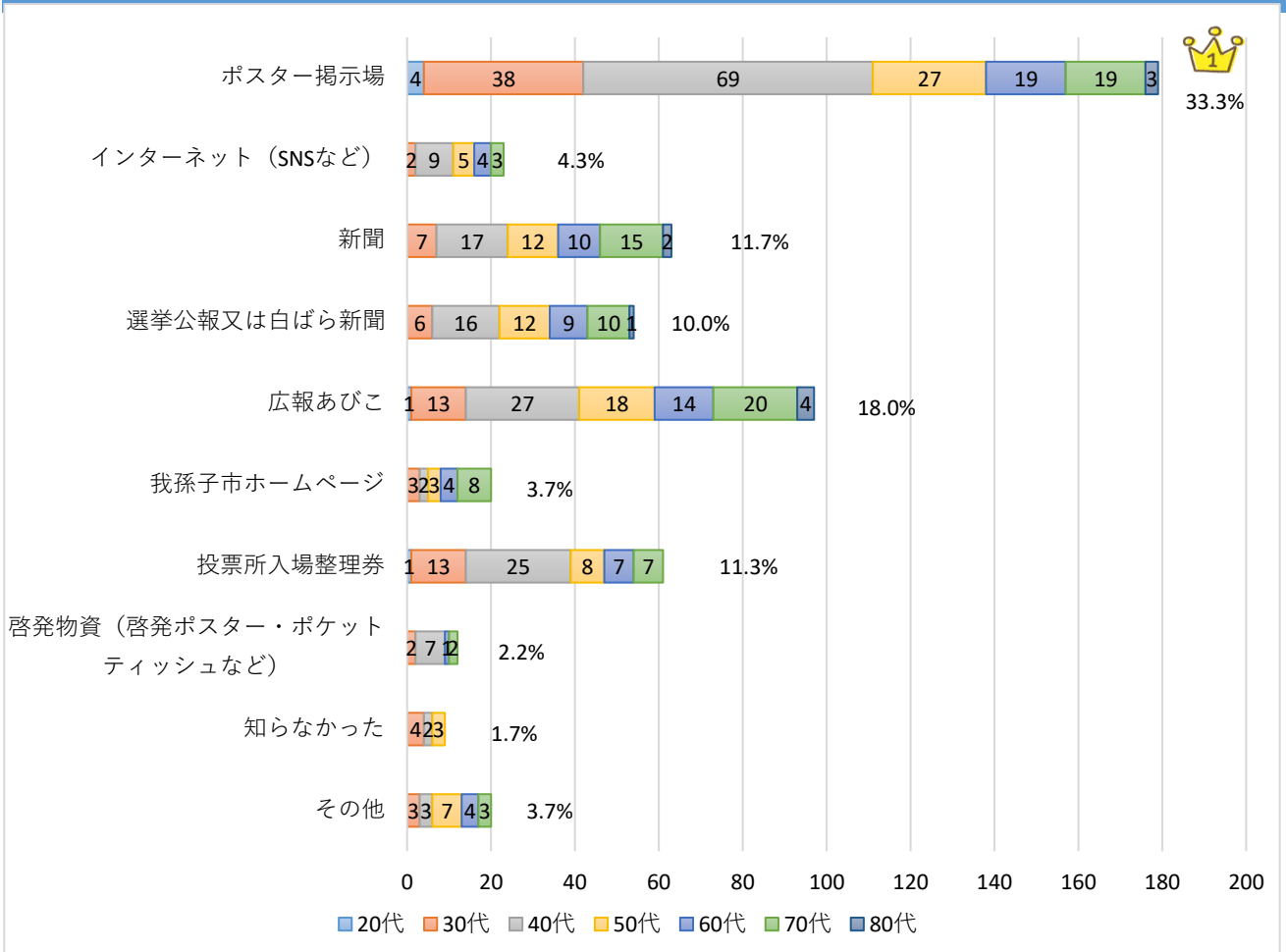


※パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

今回の市議会議員一般選挙の投票率は41.57%でしたが、eモニターアンケートでは「回答したくない」と回答した方を除くと、投票した方は約74%と高い投票率となることになりました。

問2 今回の我孫子市議会議員一般選挙について、知ったきっかけは、次のうちどれですか（複数回答可）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

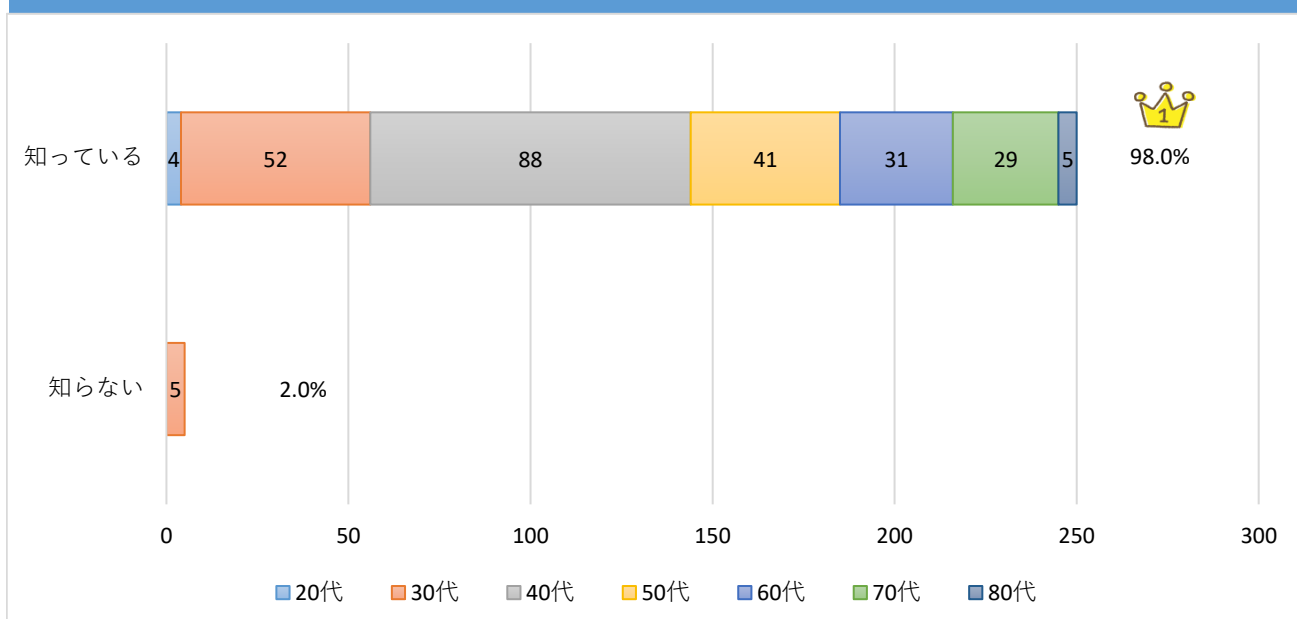
### 【その他回答】

- ・友人、知人から聞いた。（同様の回答複数あり）
- ・施設予約で申し込み不可の日があったため。
- ・立候補予定者の所属する政党からのダイレクト葉書。立候補者からのメール。
- ・市長選と同じ年と記憶していた。
- ・議員がポストへのチラシ、駅前の選挙活動。
- ・普段、お見かけする方はその方の雰囲気と関わりがあればその時の関わりがどうだったかをよく意識します。

<コメント>

ポスター掲示場や広報あびこにより、51.3%の方が選挙が執行されることを知り、他の方法を含めると98.3%の方は選挙があることを知っており、十分啓発がされていることがわかりました。しかし、知らなかった方への対応も協議していきたいと考えます。

### 問3 期日前投票制度を知っていますか。

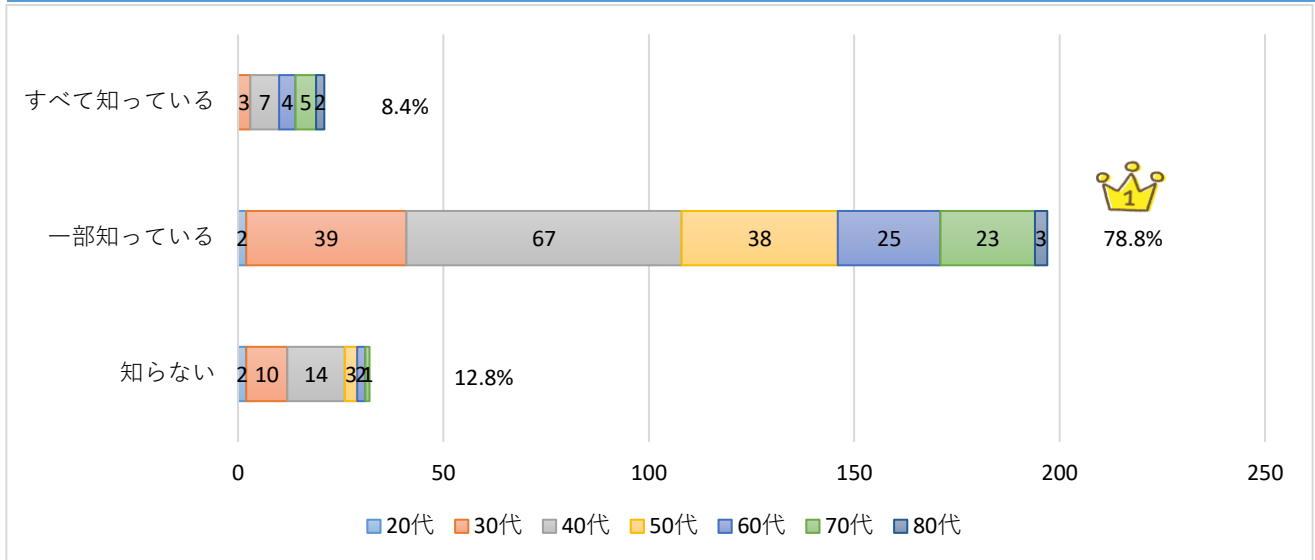


※パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

期日前投票制度を知っている方が98.0%と多くの方が知っていることがわかりました。

問4 問3で「知っている」と回答した方について質問します。期日前投票所の場所をご存知ですか。（市内6箇所に期日前投票所が開設されています。）



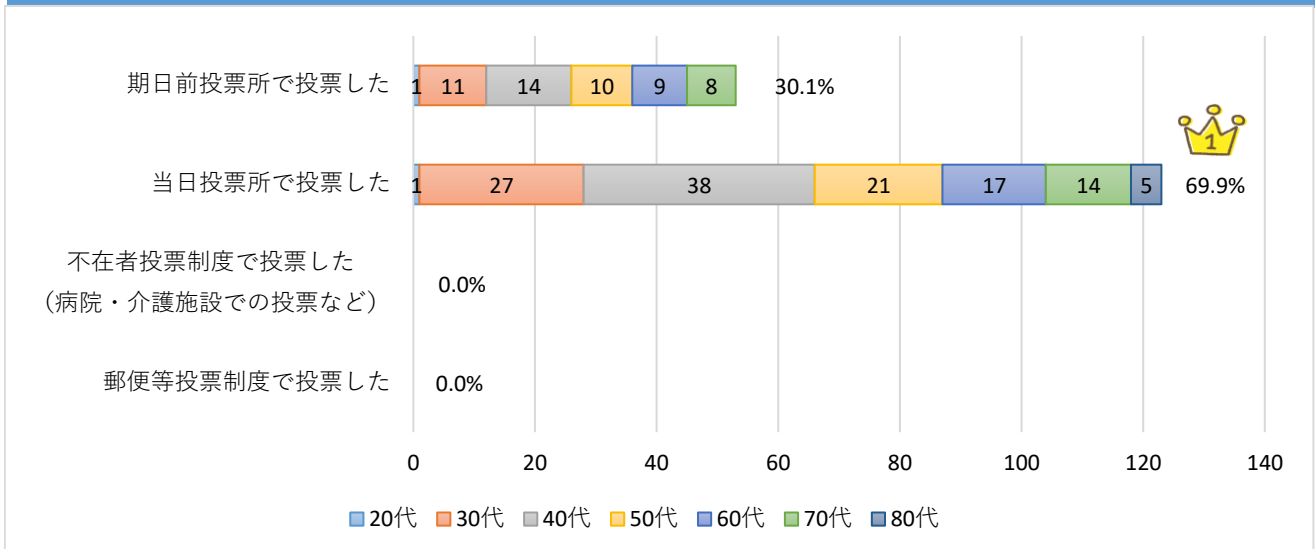
※パーセントは、問3で「知っている」と選択肢した方で割った数値となっております。

<コメント>

期日前投票所の場所を「すべて知っている」が8.4%と非常に少ないことがわかりました。また、期日前投票制度を知っていても、「一部知っている」が78.8%、「知らない」が12.8%と多くの方が知らない場所があることがわかりました。今後は今まで以上に期日前投票制度の周知を図るとともに、期日前投票場所の周知を行います。

なお、期日前投票所は市役所本庁ロビー、我孫子南近隣センター第一会議室（けやきプラザ）、湖北地区公民館、近隣センターふさの風、あびこ市民プラザ、天王台西公園仮設投票所の6カ所になります。投票期間や時間は選挙の種別や期日前投票所によって異なります。投票に行く際は、お手元に届く入場整理券や市のホームページ等をご確認ください。

問5 問1で「はい」と回答した方に質問します。投票方法を教えてください。

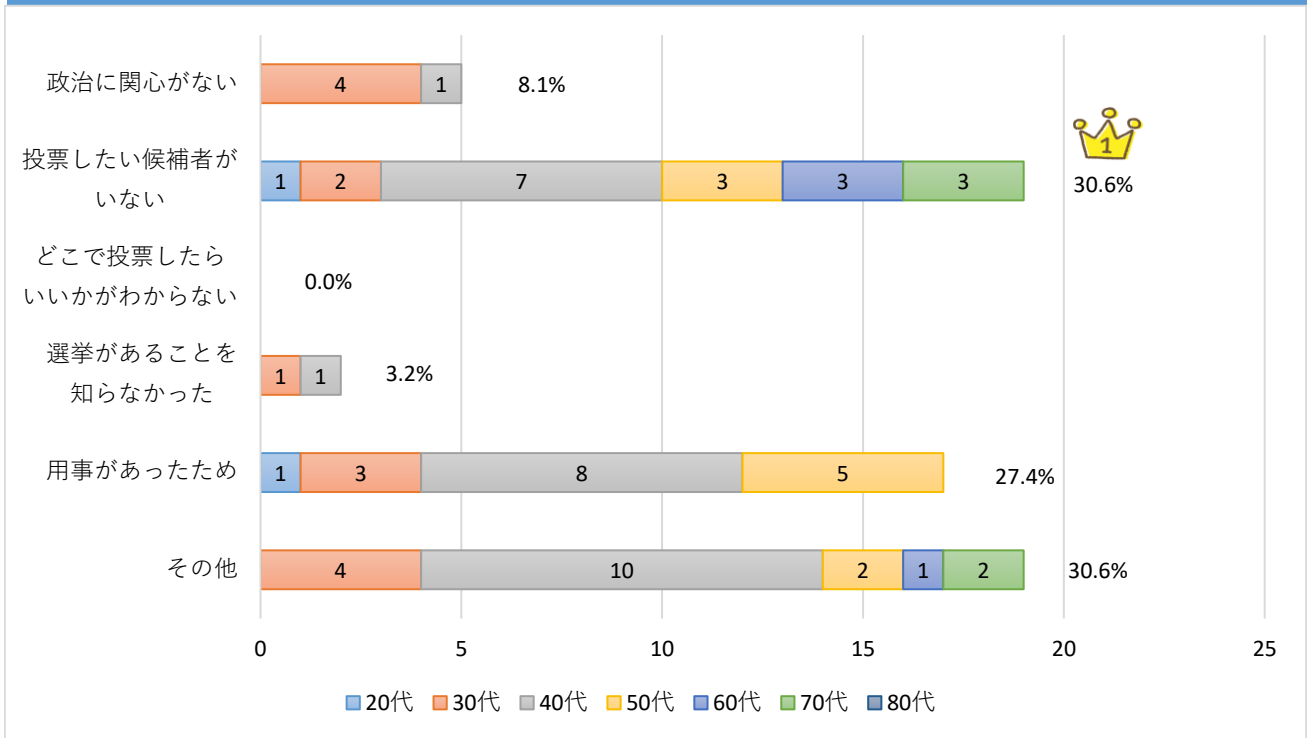


※パーセントは、問1で「はい」と選択肢した方で割った数値となっております。

<コメント>

「当日投票所で投票した」が69.9%を占めており、「期日前投票所で投票した」が30.1%を占め、当日投票する方が多いことがわかりました。

問6 問1で「いいえ」と回答した方について質問します。投票に行かなかった理由は何ですか。



※パーセントは、問1で「いいえ」と選択肢した方で割った数値となっております。

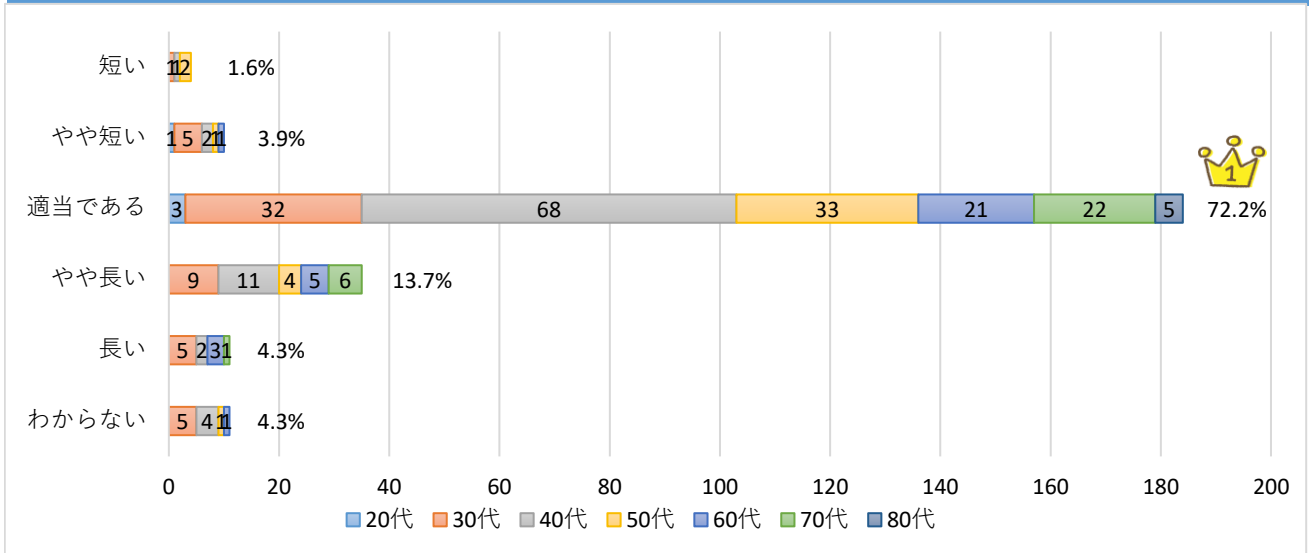
#### 【その他回答】

- ・体調不良（病気「インフルエンザ」、手術後の療養、）のため。（同様の回答複数あり）
- ・現在育休中です。赤ちゃんが寝ているときに選挙カーで睡眠妨害され、とても嫌な気分になったので、選挙カーがうるさい候補者には投票しないと決めました。
- ・市外在住又は県外に転居していたため。
- ・当日に急用が出来たため。
- ・棄権は初めてです。投票しようと思っていた人間が立候補しなかったため。
- ・選挙カーとかもほとんど住んでいる地域に来なかったので、選びようがなかった。投票したかった人も直前に亡くなり、比べられなかった。
- ・投票ハガキが届かなかった。
- ・行くのが面倒。忘れた。
- ・時間内に間に合わなかったため。

<コメント>

投票に行かなかった理由として「投票したい候補者がいない」が最も多く30.6%を占めました。また、「用事があったため」と答えた方が27.4%あることから、今後は今まで以上に期日前投票制度の周知を行います。

問7 当日投票所の開設時間（午前7時から午後8時まで）についてどのように感じますか

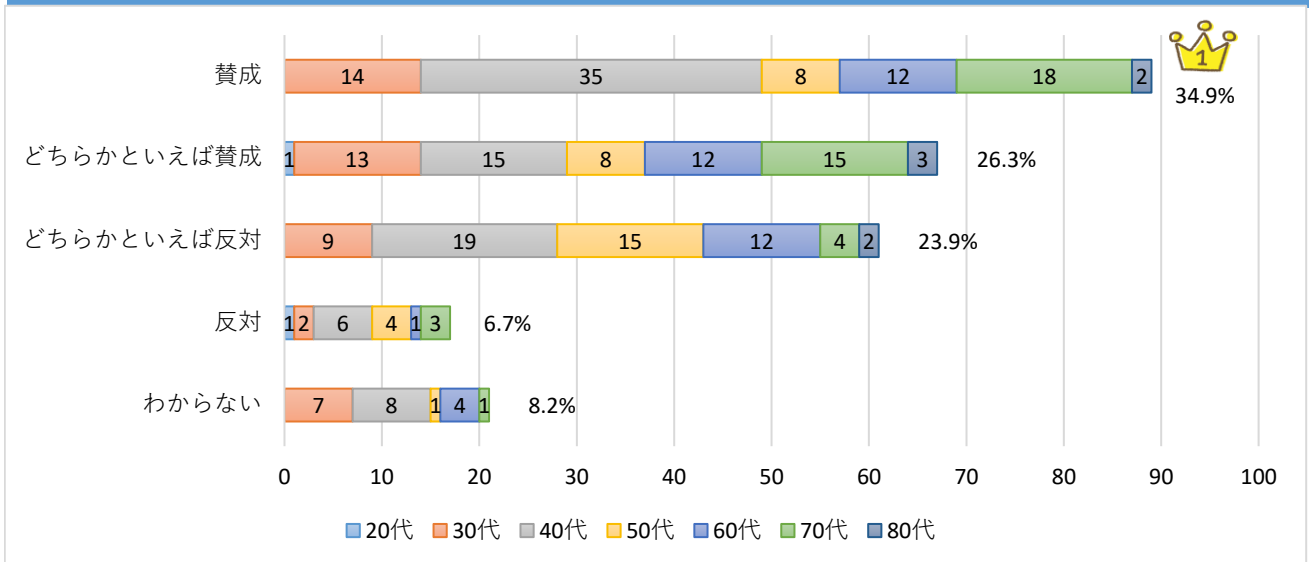


※パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

当日投票所の開設時間は適当であると感じている方が72.2%を占めました。一方、5.5%の方が短い、18.0%の方が長いと感じていました。

問8 当日投票所の開設時間を短縮することについてはどう考えますか。※取手市では、H25年7月から投票終了時間を午後6時に繰り上げています。



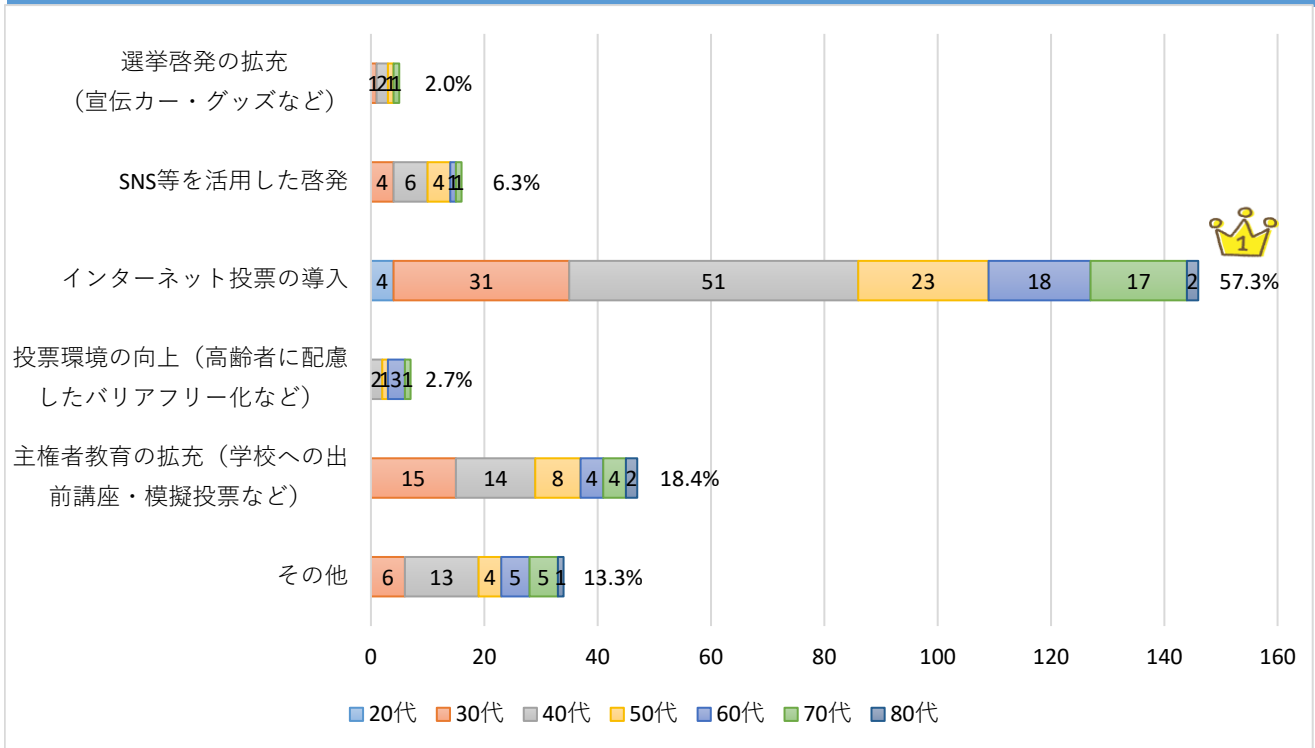
※パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

当日投票所の開設時間を短縮することに「賛成」、「どちらかと言えば賛成」の方が61.2%を占めることがわかりました。一方、「反対」、「どちらかと言えば反対」の方が30.6%を占めることがわかりました。

公職選挙法第40条第1項では、選挙の投票時間は、午前7時から午後8時までと決められていますが、同条但し書きにおいて、投票者に支障がなければ、特例として投票所を開く時刻を2時間以内の範囲内において繰り上げ若しくは繰り下げ、又は、4時間の範囲内で投票所閉鎖時刻を繰り上げることが認められています。

問9 投票率を上げるにはどのような方法が最も有効だと思いますか。



※パーセントは当該選択肢を選んだ方を回答者の中で割った数値となっております。

【その他回答】

- ・毎回同じような候補者の顔ぶれ、そして活力に欠ける年配候補者ばかりであることが根底にあると考えられる。上記解決のために、例えば3選以上の禁止、65歳以上の立候補禁止を、我孫子独自に掲げて実施してはどうだろうか？市長選もそうだが、これからの我孫子のことは、これからの世代が背負うべきであり、シニア世代はそれを後方から応援、支えていくような仕組みが望ましいと思われる。(同様の回答複数あり)
- ・投票したことによる何らかの特典。(同様の回答複数あり)
- ・立候補者全員の公約などを一覧で比べられるようなサイトがあるべきである。(同様の回答複数あり) もしあるのならば周知して欲しい。新聞を取っていないのでチラシのような形で配布されても我が家には届きません。情報がまま会場へ行き、当日公約を見て決めました。
- ・難しいのですが、候補者の選挙公約の政策的な違いをマトリックスで表現できないものではないでしょうか。(同様の回答複数あり。公約達成方法の具体的なプロセスの説明。)
- ・若い年代の投票率をもっと高くするためにはインターネットを活用すると良いかと思いますが、その内容が対象年代の目に留まる内容でないという意味がないか。～をしていきます。だけでは説得力が無く、いつまでに、具体的な活動内容が伝わるとどの年代も考えるのではないかと。(同様の回答複数あり。SNSでの動画活用。スマホを含めたアプリ導入端末等)
- ・市議会議員が我孫子市の市政にどれくらい貢献しているかがもっとわかるようにして、市民が市政に対してもっと感心を持てる様にするのが投票率向上の1歩かと考えます。
- ・候補者の公約やポリシーや考えを、ある程度深掘りした配布物を、各家庭に投函する。
- ・議会のわかりやすい広報(かかる費用とその成果)。・議員ごとの成果の公開。・議員のPRの場所など。

- ・同選挙実施に対する周知期間を設ける。・市民によく分かる政策の実現。
- ・投票所を増やす。（仕事帰りに気軽に寄れる場所等）・義務化する。・政治への期待感の醸成。
- ・候補者の考え方や行動指針、4年間の任期中の議員活動への決意などを知るには「選挙公報」と候補者から直接送られてくる「選挙ハガキ」だけである。我孫子市民が任意で参加できる立会演説会や公開討論会などを開催すれば市民の関心が増し投票率も上がるのではないかと考えます。
- ・投票数による選挙ではなく、なってほしくない人を上げるマイナス投票制であれば良い。繰上げ投票もして欲しくない。
- ・投票率がある一定程度低い場合は、市民の税金を使ってでも再選挙を繰り返せす。
- ・休日が変動する我孫子市内の病院などで職場での期日前投票。「都内は病院内での期日前投票が可能です。」

<コメント>

**投票率を上げるには「インターネット投票を導入する」が57.3%を占めることがわかりました。現行の公職選挙法では、インターネット投票が認められておりません。インターネット投票が行われることによって得られるメリットは多いものと考えますが、現状の投票管理者及び投票立会人の役割が軽視されることについてや、なりすまし投票などの不正防止の議論が必要とも考えます。今後も国の動向に注視し、改正が行われた場合に、対応できるように事務を進めて行きたいと考えます。**